

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 12 月 23 日 (23.12.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/111235 A1

(51) 国際特許分類: C12N 15/09, 1/21, 5/10, C07K 14/435, 19/00, C12Q 1/02, G01N 33/50, 33/533

(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/008786

(22) 国際出願日: 2004 年 6 月 16 日 (16.06.2004)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願2003-170324 2003 年 6 月 16 日 (16.06.2003) JP
特願2003-170325 2003 年 6 月 16 日 (16.06.2003) JP
特願2003-170326 2003 年 6 月 16 日 (16.06.2003) JP
特願2003-170327 2003 年 6 月 16 日 (16.06.2003) JP
特願2003-170328 2003 年 6 月 16 日 (16.06.2003) JP
特願2003-170329 2003 年 6 月 16 日 (16.06.2003) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 独立行政法人理化学研究所 (RIKEN) [JP/JP]; 〒3510198 埼玉県和光市広沢 2 番 1 号 Saitama (JP). 株式会社医学生物学研究所 (MEDICAL & BIOLOGICAL LABORATORIES CO., LTD.) [JP/JP]; 〒4600002 愛知県名古屋市市中区丸の内 3 丁目 5 番 1 0 号 住友商事丸の内ビル 5 F Aichi (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 宮脇 敦史 (MIYAWAKI, Atsushi) [JP/JP]; 〒3510198 埼玉県和光市広沢 2 番 1 号 独立行政法人理化学研究所内 Saitama (JP). 筒井 秀和 (TSUTSUI, Hidekazu) [JP/JP]; 〒3510198 埼玉県和光市広沢 2 番 1 号 独立行政法人

理化学研究所内 Saitama (JP). 唐澤 智司 (KARASAWA, Satoshi) [JP/JP]; 〒3960002 長野県伊那市大字手良沢岡字大原 1 0 6 3 - 1 0 3 株式会社医学生物学研究所 伊那研究所内 Nagano (JP).

(74) 代理人: 特許業務法人特許事務所サイクス (SIKS & CO.); 〒1040031 東京都中央区京橋一丁目 8 番 7 号 京橋日殖ビル 8 階 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: FLUORESCENT PROTEIN AND PIGMENT PROTEIN

(54) 発明の名称: 蛍光蛋白質及び色素蛋白質

(57) Abstract: A novel fluorescent protein derived from *Montipora* sp., *Acropora* sp. and *Lobophytum crassum*; and a novel pigment protein derived from *Actinia equina*.

(57) 要約: 本発明の目的は、新規な蛍光蛋白質及び色素蛋白質を提供することである。本発明によれば、コモンサンゴ (*Montipora* sp.)、ミドリイシ (*Acropora* sp.) 及びウミキノコ (*Lobophytum crassum*) 由来の新規な蛍光蛋白質、並びにウメボシイソギンチャク (*Actinia equina*) 由来の新規な色素蛋白質が提供される。

WO 2004/111235 A1